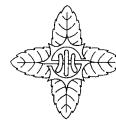


学校教育目標 「進んで学ぶ子・心の豊かな子・明るく元気な子」



狭山小だより

「誰からも信頼される、明るく元気な学校」

令和6年度
第10号
1月29日発行
児童数357名
TEL 04(2934)2077

「日々の授業は温かい雰囲気の中で。」
～一日一日を大切に～

校長 田島 浩

2月

先日の学校公開には、多くの保護者の皆様に来校いただきありがとうございました。子供たちが頑張っている姿を参観していただけたことに感謝申し上げます。また3校時には、2回目の健康委員会を開催いたしました。全国ラジオ体操連盟の理事・指導委員の 藤元 直美 先生を講師としてお招きし、ラジオ体操の効用や実技を行いました。実技では一つ一つの正しい動きを教えていただき、わずか3分の運動で、全身を整え活性化させることができることを学びました。ご指導ありがとうございました。



さて、校長の仕事の一つに「教室訪問」があります。日々の子供たちの出席状況や学習状況はどうか、施設設備の不備はないか等、各教室を訪問して確認しています。この時期になると、それぞれの学年・学級の子供たちの成長を感じます。**どの教室に入っても、すぐに「温かい雰囲気」を感じることができます。低学年**は教師の発問に対し、元気いっぱい「はい！」の返事。わからないことがあるとペアの友達に「教えて。」と訊けています。そして、発表したくてうずうずしている子供を温かい眼差しで見つめる教師。**中学年**はコの字からグループになり、課題解決のために自分で考えたりグループで考えたりしています。つまずいているところはどこかを考えながら、そのプリントやノートに赤ペンを持って丸つけしている教師。**高学年**はグループで考えを伝え合い、意見交換しています。そしてジャンプ課題には頭をひねりながらも、最後まで頑張ろうとする諦めない姿が見られます。その様子を笑顔で見守り、必要に応じて声かけしている教師。それぞれの学年・学級で、今までの積み重ねの成果が見られるようになってきました。**教師と子供、子供同士の信頼関係がしっかりと構築できている**こともわかります。温かい雰囲気の中で、たとえ失敗しても許される教室の中で子供たちは着実に力を伸ばしていることを実感します。**一生懸命授業する教師と、真剣に学ぼうとする子供たちでつくりだす温かな雰囲気**。このような姿を日々の教室訪問を通して感じられることは、校長として幸せのときです。

3学期の登校日数は40日を切りました。残り約2か月を学習面・生活面ともに有意義に過ごせるよう、一日一日を大切にしながら子供たちを支援していきます。

1月の学校生活

2月の生活目標「安全に気をつけて生活しよう。」

【給食に感謝する会】1月21日（火）



給食委員会が中心となった「児童朝会」で、毎日おいしい給食を作ってくれる栄養士さんや調理員さんに感謝の気持ちを伝えました。給食に関する○×クイズや代表児童による感謝の言葉、給食献立コンクールの発表、手紙やカレンダー似顔絵、雑巾のプレゼント渡しがありました。これからも寒い時期が続きます。身体には十分に気をつけて、愛情たっぷりの給食を作ってください。楽しみです。

【みそ作り（5年）】1月21日（火）～23日（木）



指導者として加藤さんをお招きし、5年生の保護者ボランティアの力を借りながら、3日間かけて「みそ作り」をしました。収穫したコメを蒸し麹菌を入れて発酵させたり、大豆を煮たあとつぶして麹菌と塩を混ぜたりしながら、丸めて樽に入れました。できあがりは1年後です。卒業前のプレゼントになります。

【出前授業（6年）】1月22日（水）



武蔵中から2名の教員が来校し、出前授業をしてくださいました。そのうちの1名は遠藤校長でした。武蔵中のことでとてもわかりやすく、そして楽しく話してくださいました。3学期になってから6年生と校長室で給食と一緒に食べていますが、「武蔵中って、すごくいい学校なんだな。早く行ってみたい。」と話す子供たちがとても増えました。

【人権教室（3年）】1月22日（水）



「思いやりの心を育てる人権教室」と題し、人権のことでわかりやすく説明していただきました。【人権=人間らしく幸せに生きる権利】と教えていただき、誰もが産まれた時から持っている大切なものの、それが「命」と「人権」です。相手の心を思いやることや、優しい気持ちを持つことを学びました。いじめは絶対にいけません。

狭山小学校のHPにある「校長のひとり言」をご覧ください。ほぼ毎日更新し、子供たちの学校生活の様子をお伝えしています。